

第89回（平成29年度第6回）番組審議会議事録

1. 開催日時：平成30年3月20日（火）午後4時00分～5時30分

2. 会 場：西宮市役所本庁舎5階 531会議室

3. 委員の出席 委員総数 : 7名

出席委員数 : 5名

放送事業者側出席者 代表取締役社長 : 1名

統括部長 : 1名

西宮市広報課 : 1名

4. 議題

番組内容についての審議

「気軽にクラシック」 毎週土曜 9:00-9:45

声楽家の高丸真理さんが「気軽に」楽しんでいただくためにクラシック音楽の魅力を紹介する番組

5. 議事概要

社長より審議をお願いする等の挨拶。事務局より委員総数7名中5名の出席で、過半数出席、会は有効に成立している旨の報告。その後、議題に沿って資料を基に報告の後、各委員から意見をいただき、必要に応じて放送事業者側が説明・回答しながら進行。

6. 審議内容

番組の審議（発言要旨）

委員長：事務局よりの報告、回答について審議に入ります。お感じになった事を忌憚なく発言願いたい。

事務局：今月で開局20年ですが、同じ形で続いているのはこの番組を含めて2つです。

委員：長寿番組ですね。私の地域の公民館でのコーラスグループの指導をしていただいている。単なる声楽家ではなく色々な活動をされている方ですね。

委員：今回は民謡がテーマで、曲数を盛り込むのはいいのだが、方言や楽器の解説なども含め、曲の解説をもう少し詳しくしたほうが若年層にも訴求できるの

ではないか。他の回もよく聞いているが、オペラの解説はもっとくだけでもいいのではないか。

委員長：コンサートなどの事業を一緒に行ったことがあり親しくさせていただいている。民謡にもいろいろあるが、選ばれた民謡を聞くと雰囲気がありさすが声楽家だなと思う。

委員：クラシックの番組はこの番組だけですか。

事務局：曲の解説などを含めて直接的に紹介する番組はこれだけですが朝のインフォメーションの時間帯にクラシックを選曲する曜日はあります。

委員：この番組は好きで、ある意味でさくら FM のなかで最もいい番組だと思っている。邦楽を取り上げているのは今回初めて知った。いろんなジャンルがあり、邦楽があってもいいとは思いますが、西宮には関西有数のホールである芸術文化センターもあり、たくさんの演奏家もきているので、くだけたもの、高尚なものも含めて希望としてはもっと自由にたくさんクラシックをやってもいいのでは。ステーションイメージに多少あわないかもしれないが。

いずれにしてもクラシックの番組は大事にしてほしい。20年続いているとは知りませんでした。

委員：クラシックの番組で同じ曲を指揮者、楽団が違うものを並べて放送する番組をしてほしい。違いが歴然とわかる。大手局ではおそらくできないがさくら FM では可能だと思う。とことんこだわった番組があってもいい。

委員：日本のクラシック専門ラジオはインターネットにも残念ながらあまりないが、クラシックには潜在的なファンは多いと思う。

委員長：この番組の5週目ゲストで1年間出演したことがある。書とクラシックの題で話させていただいた。

議長は委員にその他特に意見がない旨を確認し、本日の審議会を終了し閉会する旨を述べる。

社長は審議会で意見を頂いた事への謝意を述べ閉会にあたって挨拶を行った。次回の審議会は平成30年5月1日午前10時00分と決定した。

議長は午後5時30分に審議会閉会を宣した。議事の経過を明確にするため議事録を作成し委員長及び出席委員の記名押印をする。

7. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法
近畿総合通信局への提出が完了次第「さくらFM」のホームページ（URL <http://sakura-fm.co.jp/>）にて掲載。

平成30年3月20日
さくらFM株式会社